

記者発表（資料配布） 本紙を含めA4：2枚			
月／日（曜日）	担当部課名	電話番号	発表者名 （担当者名）
令和2年5月21日（木） 午前10時00分	総務課 財政室	0790-82-2549	

件名：新型コロナウイルス感染症対応

地方創生臨時交付金を活用した町独自の事業を実施

町では、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した町独自の事業を実施しますので、お知らせします。

なお、対象事業は次のとおりです。

記

1. 対象事業（総事業費 199,925 千円 うち交付金充当額 87,785 千円）

※県と町の協調事業（休業要請事業者経営継続支援事業 町負担 1/3）は除く

事業名	概要	総事業費 （千円）	交付金 充当額 （千円）	担当部署
災害対応備蓄事業	災害時に避難所での感染拡大防止としてマスク、防護服等の備蓄物資を購入	2,213	2,213	企画防災課 0790-82-0664
消防署員が安心して働ける感染拡大防止のための個室化改修事業	消防署員の感染防止策として、佐用消防署内の仮眠室を個室化	1,250	1,250	企画防災課 0790-82-0664
日本語学生への臨時給付金給付事業	町内の日本語学校に通学する外国人学生に対し、1人10万円を給付	1,500	1,500	企画防災課 0790-82-0664
公立学校情報機器整備事業（端末整備支援）	学校の臨時休業期間中にオンライン授業などの学習環境を整備するため、町内の小・中学校の児童生徒、教員にタブレット端末を導入	69,714	25,974	教育課 0790-82-2424
公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業	上記と同様に、学校の臨時休業期間中にオンライン授業などの学習環境を整備するため、高速大容量通信ネットワーク（LAN配線・無線通信設備）を町内の小・中学校に整備	72,000	3,600	教育課 0790-82-2424

公立学校衛生備品等整備事業	町内の小・中学校に感染防止用のマスク、体温計、消毒液などを配備	1,548	1,548	教育課 0790-82-2424
ひまわり栽培集落応援金事業	町の観光資源である「ひまわり」を栽培する集落に対し、ひまわり園を開園する際の感染防止策の経費（1地区あたり2万円）、及び栽培応援金（栽培面積10アールあたり5千円）を交付	930	930	農林振興課 0790-82-0667
ひとり親家庭への臨時給付金給付事業	・児童扶養手当世帯など、ひとり親で低所得者の世帯に対し、1世帯5万円を給付 ・大学生、専門学生などを持つ低所得者で、ひとり親家庭に対して、1世帯20万円を給付	9,513	9,513	健康福祉課 0790-82-0661
プレミアム付商品券による商工業者応援事業	町内限定で使用できる期間限定のプレミアム付商品券「がんばろう佐用町・たすけあい応援券」を2万セット発行	22,915	22,915	商工観光課 0790-82-0670
事業者への下水道料金支援事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響により収入が減少した事業者に対し、下水道使用料のうち、基本料金以外に店舗面積などを基に算定した人数に応じて支払う「人数割料金」を6カ月減免	17,518	17,518	上下水道課 0790-82-0481
社会教育施設再開における感染症対策環境整備事業	社会教育施設再開に向け、発熱者確認用赤外線カメラ、空気清浄機などを配置	824	824	生涯学習課 0790-82-3336

2. 町長コメント

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発令され、1か月半余りが経過しました。

この間、感染拡大の防止を目的に、「3つの自粛(営業自粛・通勤自粛・外出自粛)」について、町民の皆様にはご理解とご協力をいただいておりますことを心から感謝申し上げます。

自粛ムードの高まりと、一部業種への休業要請などの影響により、地域経済を取り巻く環境は、これまでにない厳しい状況にあります。

このたび、国の地方創生臨時交付金を活用した町独自の事業を実施することで、町民の皆様にも早く安心・安全な生活に戻れるよう努めてまいります。

引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止に対して、ご理解ご協力をお願い申し上げます。